

STEP
07

資料をもとに分析を述べよう

D型 = 資料引用をふまえた考察レポート、D1 : 分析型

- ・ D型（資料引用をふまえて自分の考察を展開するレポート）の練習するシリーズ、その1回目です。
 - 今回は、資料として与えられた記事（社会現象）の背景にあるものを自分なりに**分析**するレポートです。
 - 考察というと意見や提案を述べるものと思ってる学生が多いのですが、意見の前に状況の「分析」がないと独りよがりな意見、現実性のない提案になってしまいます。
- ・ D型の中でも、分析に特化した構成は
 - 序論 →資料引用で論点を説明 →自分の分析 →結論という構成になります。「D1型」と呼んでいます。

準備

- +
- ・ レジメ（2ページ）
- ・ 問題Aの資料（1ページ）
- ・ 問題Aのワークシート（2ページ）
- ・ 問題Bの資料（1ページ）
- ・ 問題Bのワークシート（2ページ）

進め方

- ・ レジメの作業説明は、いちおう授業2回分を使う形で書きました：
 - 1週目……資料を読み、ワークシートを埋める
 - 2週目……グループ内でワークシートを発表、良いアイデアを共有したうえで、レポートとして書き起こす
- +
- ・ しかし授業1回+宿題のようなかたちも可能です：
 - 授業……資料を読み、ワークシートを埋める。グループ内でワークシートを発表、アイデアを共有。
 - 自宅……ワークシートをレポートとして書き起こす。
- ・ 最初にレジメの1、および2の「作業1」「作業2」までを説明して、作業に入らせます。
 - この辺、詳しく説明しても寝てしまうので、説明はあっさり切り上げ、できるだけ早めに作業に入らせてください。実際やってみて、わからないというところを教えてあげてください。
- ・ 問題Bは、レジメにも書いている通り、意欲のある学生に向けた「おかわり」です。
 - とにかくレポートは、正しい型で何度も書くことが重要です。問題Bまでやった学生には成績評価を多少上乘せするなどインセンティブを与えて、やらせていただけたらありがたいです。